民主党・県政クラブ県議団

オールふくおかの視点から

福岡市・中央区をみる
（見る、視る、観る、診る、看る）

福岡県議会議員（福岡市中央区）

原中まさし

2011年11月号〈Vol.3〉

県議会報告

〒810-0011　福岡市中央区六本松3-11-33　エステートビル102
Tel 092（406）9390　Fax 092（406）9391　E-mail info@haranaka.jp　URL http://haranaka.jp/

中央区内各所で 県議会報告実践中！

10月24日　大濠一丁目交差点

「９月定例県議会」終了。県政課題を着実に実行中！

県議会「９月定例会」は、９月20日から10月７日までの17日間、開催されました。小川知事のもとでの本格的な県議会は今回で２回目となりました。私は、まだまだ慣れないことばかりで、先輩議員のアドバイスを受けながら9月議会に臨みました。

1. 9月議会のポイント

９月議会のポイントは、①6月議会を受け、県議会各会派が小川知事及び執行部に対し、どのような対応で臨むのか。②質問と答弁の過剰なすり合わせをやめ、議場での論戦を活性化する、いわゆる「ガチンコ議会」がどのように進化し、真価を発揮するのか。ということでした。

また、代表質問の形式を「一括質問方式」か、今回、我が会派が採用した、質問項目ごとに質問と答弁を行う「分割（一問一答）方式」とするのかなど、議会改革も進められています。

2. 9月議会の提出議案

本議会冒頭、小川知事から議案説明が行われ、提案20件が議会に提出されました。その内訳は、①予算議案１件、②条例議案４件、③専決処分承認案件１件、④工事請負契約の締結に関する議案１件、⑤経費負担に関する議案８件、⑥財産の取得に関する議案２件、⑦人事案件３件となっています。

このうち、①の予算案件は、東日本大震災の復旧・復興のための、国の第２次補正予算成立に関わる本県の補正予算33億3,500万円です。これにより、本県の今年度一般会計総額は１兆6,228億4,500万円余となっています。今回の補正予算は、東日本大震災で生活の基盤を失われた方々への支援金支給と、本県に設置される「モニタリングポスト」（放射能検査機器）整備費となっています。⑦の人事案件として、副知事の交代、県教育委員及び公安委員会委員の任命についてです。

3. 我が会派が強く推進した「モニタリング・ポスト」が県内6ヶ所に設置されました。

民主党・県政クラブ県議団は6月議会において、東北大震災での福島原子力発電所事故を受け、本県の「モニタリング・ポスト」（大気中の放射線量を24時間連続して測定する据え置き型の装置）の増設（現１基・太宰府市「県保健環境研究所」）を訴えました。県を通じ、政府に要請した結果、新規に６基の「モニタリング・ポスト」が設置（福岡市、糸島市、北九州市、久留米市、飯塚市、行橋市）されるようになりました。市民の健康と安全を守る取り組みを、これからも強化していきます。